

地域自殺予防対策事業研修会（自殺未遂者支援）開催要領

1. 目的

インターネットやゲームの使用方法によっては、さまざまな健康問題や社会的問題をひきおこすことがある。インターネット・ゲームへの依存からうつ病を合併することも少なくない。また、インターネットやゲームへの依存は、自殺のハイリスクとなりうるといわれている。

今回、当事者に対する理解を深め、対応方法等を学ぶため、インターネット・ゲーム依存についての研修会を自殺対策の一環として開催する。

2. 主催

広島県西部保健所

3. 内容

日 時	令和3年8月31日（火） 13：30～15：30
形 式	WEB研修（ZOOM ウェビナー使用）
演 題	インターネット・ゲーム依存
講 師	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 精神科医長 松崎 尊信

4. 形式

新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、オンライン（ZOOM）で実施する。

5. 対象者

管内教育施設（小・中・高等学校、大学）教職員等、管内医療従事者、管内精神保健福祉関係機関職員、管内市町精神保健福祉担当職員 等 200名

6. 申し込み方法

別紙案内参照

5. 問い合わせ先

広島県西部保健所 保健課 保健対策係（担当 檜山，常重）
〒廿日市市桜尾二丁目2-68
電話 0829-32-1181(代) （内線 2411）

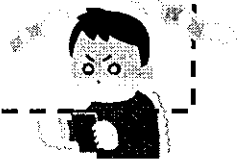
インターネット・ゲーム依存の 理解と対応



インターネットやゲームの使用方法によっては、さまざまな健康問題や社会的問題をひきおこすことがあります。インターネットやゲームへの依存からうつ病を合併することも少なくありません。

また、インターネットやゲームへの依存は、自殺のハイリスクとなりうるということがいわれています。

この研修は、インターネット・ゲーム依存について、当事者に対する理解を深め対応方法等を学ぶことのできる内容を予定しています。



日 時：令和3年8月31日（火）13：30
～15：30

方 法：WEB研修（ZOOM ウェビナー使用）

対象者：管内教育施設（小・中・高等学校，大学）教職員等
管内医療従事者，管内精神保健福祉関係機関職員
管内市町精神保健福祉担当職員 等 200名



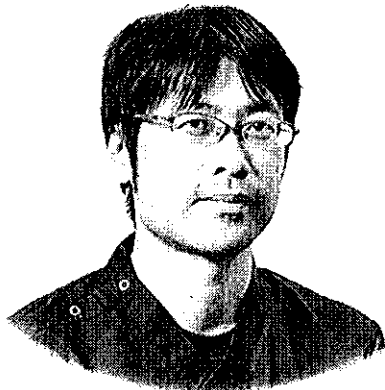
右のQRコードからお申込みください。

※同一端末にて複数人が同時に視聴する場合も、必ず、視聴される方おひとりにつき1回、お申し込みをご提出ください。

※PCからのお申込みの方は、下記アドレスをご利用ください。

https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7391

申込期間：令和3年7月1日（木）～令和3年8月13日（金）



講師

独立行政法人国立病院機構
久里浜医療センター

精神科医長

松崎 尊信

～久里浜医療センターは、全国で唯一、ネット依存の専門的な医療・研究に取り組んでいる機関です～